

確かな学力向上推進プラン

令和4年2月10日現在
江戸川区立第六葛西小学校

学力向上に向けた目標値									
成果指標：都学力調査における本校の正答率（平成30年度～令和2年度）・全国学力調査における本校の正答率（令和3年度～令和4年度）									
教科	平成30年度 結果	令和元年度 目標値	令和元年度 結果	令和2年度 目標値	令和2年度 結果	令和3年度 目標値	令和3年度 結果	令和4年度 目標値	令和4年度 結果
国語	58.9%	60%	62.9%	64%		63%	62%	63%	%
社会	67.1%	68%	59.8%	62%					
算数	50.3%	53%	55.9%	58%		68%	70%	71%	%
理科	65.1%	65%	50.6%	55%					

学力向上に向けた取組							
論点	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	成果指標及び数値目標
論点1 基礎的・ 基本的事 項の定着	・漢字ドリルやノート、計算カード やプリントの活用 ・漢字小テストの定期的な実施 ・夏休み算数教室の実施	・東京ベーシックドリルの活用 （国・算） ・漢字ドリルやノート、計算カード やプリントの活用 ・漢字小テストの定期的な実施 ・放課後補習(ろくっこAS)の実施 ・夏休み算数教室の実施	・東京ベーシックドリルの活用 （国・算） ・漢字小テストの定期的な実施 ・算数科の習熟度別少人数指導 ・放課後補習(ろくっこAS)の実施 ・夏休み算数教室の実施	・東京ベーシックドリルの活用 （国・算・理） ・漢字小テストの定期的な実施 ・算数科の習熟度別少人数指導 ・放課後補習(ろくっこAS)の実施 ・夏休み算数教室の実施	・東京ベーシックドリルの活用 （国・算・理・社） ・漢字小テストの定期的な実施 ・算数科の習熟度別少人数指導 ・放課後補習(ろくっこAS)の実施 ・夏休み算数教室の実施	・東京ベーシックドリルの活用 （国・算・理・社） ・漢字小テストの定期的な実施 ・算数科の習熟度別少人数指導 ・放課後補習(ろくっこAS)の実施 ・夏休み算数教室の実施	・全国学力調査における到達 目標値を超える割合におい て、目標値を超えられた か。 【全国学力調査】 各教科の目標値を 超える。
論点2 学習規律 の徹底	・学習の約束の提示 ・「話し方」「聞き方」の指導 ・ノートの書き方のきまりの指導 ・算数科の問題解決の流れの揭示 ・対話的な学びの場を設定	・学習の約束の提示 ・「話し方」「聞き方」の指導 ・ノートの書き方のきまりの指導 ・算数科の問題解決の流れの揭示 ・対話的な学びの場を設定	・「発表」「話し合い」の仕方の指導 ・ノートの書き方のきまりの徹底 ・算数科の問題解決の流れの揭示 ・対話的な学びの場を設定	・「発表」「話し合い」の仕方の指導 ・ノートの書き方のきまりの徹底 ・算数科の問題解決の流れの揭示 ・対話的な学びの場を設定	・「話し合い」「練り上げ」の仕方の指 導 ・ノートの書き方のきまりの徹底 ・算数科の問題解決の流れの揭示 ・対話的な学びの場を設定	・「話し合い」「練り上げ」の仕方の指 導 ・ノートの書き方のきまりの徹底 ・算数科の問題解決の流れの揭示 ・対話的な学びの場を設定	・学校のきまりを守ってい る。 【全国学力調査】 肯定的な回答 84%以上
論点3 生活習慣 の確立	・保健週間における元気な子カード を活用した生活習慣の見直し ・手洗いやうがい、ハンカチやティ ッシュの携帯の励行 ・校帽や名札の着用の励行 ・SNS東京ノートの活用	・保健週間における元気な子カード を活用した生活習慣の見直し ・手洗いやうがい、ハンカチやティ ッシュの携帯の励行 ・スマホ・ケータイ安全教室による 児童への指導と保護者への啓発	・保健週間における元気な子カード を活用した生活習慣の見直し ・手洗いやうがい、ハンカチやティ ッシュの携帯の励行 ・校帽や名札の着用の励行 ・SNS東京ノートの活用	・保健週間における元気な子カード を活用した生活習慣の見直し ・手洗いやうがい、ハンカチやティ ッシュの携帯の励行 ・スマホ・ケータイ安全教室による 児童への指導と保護者への啓発	・保健週間における元気な子カード を活用した生活習慣の見直し ・手洗いやうがい、ハンカチやティ ッシュの携帯の励行 ・校帽や名札の着用の励行 ・SNS東京ノートの活用	・保健週間における元気な子カード を活用した生活習慣の見直し ・手洗いやうがい、ハンカチやティ ッシュの携帯の励行 ・スマホ・ケータイ安全教室による 児童への指導と保護者への啓発	・朝食を毎日食べている。 【全国学力調査】 肯定的な回答 94%以上
論点4 家庭学習 の指導の 充実	・家庭学習週間におけるがんばりカ ードを活用した習慣付け ・音読、漢字、算数の課題を毎日出 し、家庭と学校で確認 ・家庭学習の意義と効果を保護者会 や個人面談で保護者に説明	・家庭学習週間におけるがんばりカ ードを活用した習慣付け ・音読、漢字、算数の課題を毎日出 し、家庭と学校で確認 ・家庭学習の意義と効果を保護者会 や個人面談で保護者に説明	・家庭学習週間におけるがんばりカ ードを活用した習慣付け ・音読、漢字、算数の課題を毎日出 し、家庭と学校で確認 ・家庭学習の意義と効果を保護者会 や個人面談で保護者に説明	・家庭学習週間におけるがんばりカ ードを活用した習慣付け ・音読、漢字、算数の課題を毎日出 し、家庭と学校で確認 ・家庭学習の意義と効果を保護者会 や個人面談で保護者に説明	・家庭学習週間におけるがんばりカ ードを活用した習慣付け ・音読、漢字、算数の課題を毎日出 し、家庭と学校で確認 ・自主学習の進め方を指導	・家庭学習週間におけるがんばりカ ードを活用した習慣付け ・音読、漢字、算数の課題を毎日出 し、家庭と学校で確認 ・自主学習の進め方を指導	・家で自分で計画を立てて勉 強をしていますか。 【全国学力調査】 肯定的な回答 62%以上
論点5 言語に関 する指導 の充実	・週1回の保護者ボランティアによ る朝の時間の読み聞かせ ・「あのねちょう」や「見つけたよ カード」における言語指導。 ・ペアでの自分の考えの伝え合い ・朝の会などでのスピーチの実施	・週1回の保護者ボランティアや教 員による朝の時間の読み聞かせ ・行事の作文や「見つけたよカード 」における言語指導。 ・ペアや3人グループでの自分の考 えの伝え合い	・月2回の保護者ボランティアや教 員による朝の時間の読み聞かせ ・行事の作文や新聞作成、観察カー ドにおける言語指導 ・ペアや小グループでの「話し合い」 「教え合い」の導入 ・話し合いの流れの揭示	・月2回の保護者ボランティアや教 員による朝の時間の読み聞かせ ・行事の作文や新聞作成、観察カー ドにおける言語指導 ・ペアや小グループでの「話し合い」 「教え合い」の導入 ・朝の会でのスピーチの実施 ・話し合いの流れの揭示	・月2回の保護者ボランティアや教 員による朝の時間の読み聞かせ ・行事の作文や新聞作成における言 語指導 ・全体指導での「話し合い」「練り上 げ」の充実 ・朝の会でのスピーチの実施	・月2回の保護者ボランティアや教 員による朝の時間の読み聞かせ ・新聞や卒業文集の作成、行事の作 文における言語指導 ・全体指導での「話し合い」「練り上 げ」の充実 ・討論会・パネルディスカッション などの話す活動の実施と指導	・自分が考えたことを、積極 的に他の人や先生に伝えよ うとしている。 【都学力調査】 肯定的な解答 45%以上
論点6 教員の学 習指導力 向上	・各学級の授業進度や指導内容、め あてや評価の方法の確認 ・指導案や教材の共有 ・教員同士の意見交換の実施 ・校内研究の協議会での高め合い ・OJTの実施	・各学級の授業進度や指導内容、め あてや評価の方法の確認 ・指導案や教材の共有 ・教員同士の意見交換の実施 ・校内研究の協議会での高め合い ・OJTの実施	・各学級の授業進度や指導内容、め あてや評価の方法の確認 ・指導案や教材の共有 ・教員同士の意見交換の実施 ・校内研究の協議会での高め合い ・OJTの実施	・各学級の授業進度や指導内容、め あてや評価の方法の確認 ・指導案や教材の共有 ・教員同士の意見交換の実施 ・校内研究の協議会での高め合い ・OJTの実施	・各学級の授業進度や指導内容、め あてや評価の方法の確認 ・指導案や教材の共有 ・教員同士の意見交換の実施 ・校内研究の協議会での高め合い ・OJTの実施 ・専門性を生かした交換授業の実施	・各学級の授業進度や指導内容、め あてや評価の方法の確認 ・指導案や教材の共有 ・教員同士の意見交換の実施 ・校内研究の協議会での高め合い ・OJTの実施 ・専門性を生かした交換授業の実施	・各教科の授業の内容はどの くらい分かりますか。 （4科目平均） 【都学力調査】 肯定的な解答 87%以上

教科	各教科の授業改善に向けた指導の重点					
	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
国語	- 書字に繰り返し取り組むことで、言葉の意味を理解し、文字を丁寧に正しく書く。 - 日記や手紙などを、順序を考えながら簡単な文で書くことができるようにする。 - 尋ねたり応答したりするなどして少人数で話す活動を多く取り入れる。	- 相手に応じ、事柄の順序を考えながら話す能力、大事なことを落とさずに聞く能力を身につけさせる。 - 経験や想像したことなどについて、順序を整理し簡単な構成を考えて文章を書く能力を身につけさせる。 - 尋ねたり応答したりするなどして少人数で話す活動を多く取り入れる。	- 東京ベーシックドリルを活用し、漢字や言語に関する正しい知識を身に付けられるようにする。 - 話の中心が明確になるように文章や話す内容の構成を考える。 - ペアや小グループでの「話し合い」を導入し、自分の考えを伝える経験をさせる。	- 東京ベーシックドリルを活用し、漢字や言語に関する正しい知識を身に付けられるようにする。 - 話の中心が明確になるように文章や話す内容の構成を考える。 - ペアや小グループでの「話し合い」「教え合い」で、自分の考えを伝える経験を積み重ねる。	- 東京ベーシックドリルを活用し、漢字や言語に関する正しい知識を身に付けられるようにする。 - 感想文や説明文など、自分の考えを決められた字数でまとめる。 - 小グループでの「話し合い」「学び合い」で、自分の考えを伝える経験を積み重ねる。	- 東京ベーシックドリルを活用し、漢字や言語に関する正しい知識を身に付けられるようにする。 - 意見文など、自分の考えを決められた字数でまとめる。 - 小グループでの「学び合い」「発表」を意図的に入れて、自分の考えを伝える経験を積み重ねる。
社会			- 江戸川区の地理的な特色を理解できるようにする。 - 地図帳の使い方を身に付けられるようにする。	- 東京ベーシックドリルを活用し、既習事項の確認と定着ができるようにする。 - 東京都の地理的な特色や47都道府県の名称と位置を理解できるようにする。	- 東京ベーシックドリルを活用し、既習事項の確認と定着ができるようにする。 - 日本の国土の特色や産業の現状を理解できるようにする。 - 地図やグラフなどの資料を読み取り、説明する活動を取り入れる。	- 東京ベーシックドリルを活用し、既習事項の確認と定着ができるようにする。 - 新聞記事の内容等、身近な社会的事象と学習内容を結びつける。 - 課題把握や解決策を複数の資料から読み取り、比較して考える活動を取り入れる。
算数	- 加法や減法が用いられる具体的な場面を読み取り、式に表すことができるようにする。 - 具体的な操作を通して立体図形や平面図形の特徴を知る。 - 前後、左右、上下などの方向や位置についての言葉を用いて物の位置を表す	- 東京ベーシックドリルを活用し、既習事項の確認と定着ができるようにする。 - 乗法が用いられる具体的な場面を式に表したり、読み取ったりできるようにする。 - 自分の考えをもち、図や式に表したことを伝えあう。 - 長さやかさなど初めて出てくる量などを体感的につかんでいく。	- 東京ベーシックドリルを活用し、既習事項の確認と定着ができるようにする。 - 除法を用いて具体的な場面を式に表したり、読み取ったりできるようにする。 - 円や三角形の性質を正しく理解したり、正確に作図したりできるようにする。	- 東京ベーシックドリルを活用し、既習事項の確認と定着ができるようにする。 - 数量関係を式や図を用いて表すことができるようにする。 - 長方形や正方形の面積、垂直と並行の関係、直方体と立方体について、その性質を正しく理解し、正確に作図したり面積を求めたりできるようにする。	- 東京ベーシックドリルを活用し、既習事項の確認と定着ができるようにする。 - 数量関係を式や図、数直線を用いて表すことができるようにする。 - 直方体や立方体の体積、図形の面積、正多角形と円周の長さ、角柱と円柱について、その性質を正しく理解し、面積や体積を正確に求められるようにする。	- 東京ベーシックドリルを活用し、既習事項の確認と定着ができるようにする。 - 数量関係を式や図、数直線を用いて表すことができるようにする。 - 角柱と円柱の体積やおよその面積や体積について、その性質を正しく理解し、面積や体積を正確に求められるようにする。
理科			- 観察物を詳しく丁寧に観察することで観察対象の変化やきまりについて気付いていけるようにする。 - ゴムと風の動きや太陽の動き、磁石や電気の性質について正しく理解できるようにする。	- 東京ベーシックドリルを活用し、既習事項の確認と定着ができるようにする。 - もののあたたまり方、自然の中の水の学習で、2つの事象を観察し、比較・検討することを通して結論を考えていけるようにする。	- 東京ベーシックドリルを活用し、既習事項の確認と定着ができるようにする。 - 植物の発芽、成長や、電磁石の性質の学習で、条件を整えて実験を行うことの必要性を理解し、正しく実験ができるようにする。	- 東京ベーシックドリルを活用し、既習事項の確認と定着ができるようにする。 - ものの燃え方や水溶液の性質の学習で、仮説を立ててから実験を行うことの必要性を理解し、正しく実験ができるようにする。
生活	- 季節ごとに自然に関わる場面を意図的・計画的に設定し、自然の面白さや不思議さに気付けるようにする。 - 季節や地域の行事に関わる活動を通して、それらの違いや特徴を見付けられるようにする。	- 季節ごとに自然に関わる場面を意図的・計画的に設定し、自然の面白さや不思議さに気付けるようにする。 - 地域やそこで働く人との交流の充実を図りながら、自分たちの生活との関わりや、自分の地域の良さに気付いたりできるようにする。				
音楽	- 曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付く。 - 音遊びを通して、音楽づくりの発想を得る。 - 思いにあった表現ができるよう、音やフレーズのつなげ方を知る。	- リズムや音楽に合わせて体を動かす活動を多く取り入れ、曲の変化や面白さを味わえるようにする。 - リズムを和太鼓や手拍子で作って、そのリズムを楽しみながら伝える。	- 自然で無理のない歌い方で思いや意図をもって歌うことができるようにする。 - リコーダーのタンギングを身に付けられるようにする。	- 自然で無理のない歌い方で思いや意図をもって歌うことができるようにする。 - 強弱記号や演奏記号に気を付けて演奏することができるようにする。	- 自然で無理のない響きのある歌い方が身に付くよう、呼吸や発声の仕方を理解する。 - 二部合唱や合奏の声や音の重なりなどのよさや美しさに気付けるようにする。	- 呼吸や発声の仕方を身に付け、自然で無理のない響きのある歌い方で歌う。 - 二部合唱や合奏などの声や音の重なりなどのよさや美しさに気付けるようにする。
図画工作	- 手や体全体の感覚を働かせながら、造形活動を楽しめるようにする。 - 身近でな材料や用具に十分に慣れ、思いを形に表す方法を身に付ける。	- 手や体全体の感覚を働かせながら、造形活動を楽しめるようにする。 - 想像したことや実物の形を絵や立体に表すことができる。	- 材料や用具の安全で適切な扱い方を身に付ける。 - 材料から豊かな発想をし、手や体全体の感覚を働かせながら表現できるようにする。	- 材料や用具の安全で適切な扱い方を身に付ける。 - 材料から豊かな発想をし、手や体全体の感覚を働かせながら表現できるようにする。	- 活動に応じた材料や用具の安全で適切な扱い方を身に付ける。 - 材料の特徴を捉えながら表現の仕方を工夫できるようにする。	- 活動に応じた材料や用具の安全で適切な扱い方を身に付ける。 - 材料の特徴を捉えながら表現の仕方を工夫できるようにする。
家庭					- 家庭科室や器具、用具の安全な取り扱い方を身に付けられるようにする。 - 玉結びや玉止め、並縫いを身に付けられるようにする。	- 家庭科室や器具、用具の安全な取り扱い方を身に付けられるようにする。 - 学んだことを家庭で実践できるようにする。
体育	- 運動遊びに進んで取り組み、順番や決まりを守って誰とでも仲良く運動をしたり、勝敗を受け入れたり場の安全に気を付けたりする。 - 体育の学習カードを活用し、自分の課題に対して、どのような解決を行ったかを書く。	- 各運動の行い方を知るとともに、考えたことを他者に伝えあうことで、運動に進んで取り組む意欲を養う。 - 体育の学習カードを活用し、自分の課題に対して、どのような解決を行ったかを書く。	- 自己課題を見つけ、解決に向け努力して運動をする態度を養う。 - 体育の学習カードを活用し、自分の課題に対して、どのような解決を行ったかを書く。	- 自己の課題の解決の方法を考えたり、活動の工夫を実践したりする場面を設ける。 - 体育の学習カードを活用し、自分の課題に対して、どのような解決を行ったかを書く。	- 各種の運動の特性に触れる場面を設け、低・中学年で習得した技能を用いて自己やグループの課題を解決できるようにする。 - 体育の学習カードを活用し、自分の課題に対して、どのような解決を行ったかを書く。	- 他の考えを伝え合う場面を設定し、自己やグループにあった課題解決を目指したり、主体的に運動に取り組んだりする態度を養う。 - 体育の学習カードを活用し、自分の課題に対して、どのような解決を行ったかを書く。